

第48回札幌矯正管区教誨師研修大会

平成24年6月20日～21日開催

講演

「監獄黎明期の教誨師たち

～明治北海道での事蹟を追いながら～

作家 成田 智志 氏

研究発表

「これまでの教誨活動で

思うこと」

旭川刑務所所属教誨師

渡辺 真邦

「帯広刑務所の現在と

私自身のかかわり」

帯広刑務所所属教誨師

脇谷 暁融

「いのちは誰のものなのか」

月形学園所属教誨師

松岡 瑞翔



成果

本研修大会の主題である「きづこう いのちの尊厳」（副題「共生社会に生きる教誨をめざして」）に基づき、研修大会を実施した。

成田智志氏の記念講演は、莫大な文献を調査した上、氏自ら現地を訪れて北海道の教誨師の歴史を掘り下げたものであり、現代社会と教誨師のつな

がりにも言及するなど、研究主題に沿った内容であった。氏の記念講演は、教誨師だけでなく、矯正職員にとっても、大いに参考になるものであった。また、3名の教誨師による研究発表も研修目的に沿ったものであり、質疑応答も活発に行われるなど、研修本来の目的は十分に達成したと思われる。

